

2026年1月16日

各 位

会社名 株式会社 ティムコ
代表者名 代表取締役社長 酒井誠一
(東証スタンダード市場・コード番号 7501)
問合せ先 取締役管理部長 萩原浩二
電話 03-5600-0122

繰延税金資産の取り崩し及び業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

当社は、2025年11月第4四半期会計期間(2025年9月1日～11月30日)(以下「当第4四半期会計期間」という。)において、繰延税金資産の取り崩しを行うとともに2025年10月10日に公表した「通期業績予想の修正に関するお知らせ」と本日公表の実績に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 繰延税金資産の取り崩しについて

当期の業績と今後の業績見通しを鑑み、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、当第4四半期会計期間において繰延税金資産を一部取り崩し、法人税等調整額(損)16百万円を計上いたしました。その結果、通期として法人税等調整額(損)は27百万円を計上しております。

2. 2025年11月期における業績予想と実績の差異について

(1) 2025年11月期業績予想との差異 (2024年12月1日～2025年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 3,212	百万円 △59	百万円 △51	百万円 △87	円銭 △35.13
実績 (B)	3,219	△98	△85	△128	△52.04
増減額 (B-A)	7	△39	△34	△41	—
増減率 (%)	0.2	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2024年11月期)	3,212	△30	△24	△109	△44.12

(2) 差異の理由

売上高につきましては前回発表予想を若干上回る結果となりましたが、一部滞留商品の値下げ販売や廃棄により売上総利益が前回発表予想時の見込みより26百万円減少いたしました。

また、販売費及び一般管理費が前回発表予想時の見込みより13百万円上回ったことも影響し、営業損失、経常損失ともに前回発表予想より損失幅が拡大いたしました。

さらに、当第4四半期会計期間において法人税等調整額(損)16百万円を計上したことも影響し、当期純損失についても前回発表予想より損失幅が拡大いたしました。

以 上